

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備, 維持補修又は 維持運営等措置	市道13340号線 舗装修繕事業	宇都宮市	5,018,760	4,400,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表				
番号	措置名		交付金事業の名称	
	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置		市道13340号線舗装修繕事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宇都宮市		
交付金事業実施場所		栃木県宇都宮市芦沼町地内		
交付金事業の概要		舗装修繕工事 L=72.0m W=6.5m 舗装工 A=468.4㎡(下層 t=20cm,上層 t=8cm,表層 t=5cm) 区画線工 L=189.5m		
総事業費	5,018,760	交付金充当額	4,400,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果目標	当該路線は, 大型車の通行が多いため, 舗装の劣化が著しく, 地元自治会からも舗装修繕要望書が提出されています。また, 昨年も舗装の劣化が原因と見られる事故が発生していることから舗装修繕を実施します。交付金を利用することにより舗装修繕事業の早期完成が見込まれ, 一般車や農耕道の安全な通行を確保することができ, 電源立地地域である上河内地区をはじめとした地域住民の生活利便性の向上を促進していくこととします。			
交付金事業の成果指標	当該事業を実施することで整備完了区間においては, 道路上の破損(穴, わだち掘れ等)による事故の発生を未然に防ぐことができ, 車両通行の走行性向上が期待できることから, 事故件数0件を目標とします。			
交付金事業の成果及び評価	当該路線は, 国道と県道に接続している地域の重要路線であり, 朝夕の通勤・通学及び業務車両が頻繁に通行しています。しかし, 通行量が多いため数年前から損傷が激しく, 応急的な修繕では対応が追いつかないため, 今回の事業を実施しました。 この結果, 通行の安全が確保されたことに併せて, 修繕の必要がなくなり, 適正な維持管理が容易になりました。事故件数は一件でしたが来年度も引き続き同事業を実施することにより事故件数0件を目指します。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	工事請負契約	一般競争入札	宇都宮市インターパーク1丁目19番5号 株式会社 インターテック/建設 代表取締役 小林 勝彦	5,018,760
	計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載